



2024年7月9日

各位

本店所在地 京都市下京区烏丸通五条下る大坂町382-1  
 会社名 株式会社 京進  
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 立木 康之  
 (コード番号 4735 東証スタンダード)  
 連絡者役職氏名 常務取締役兼管理本部長 松本 敏照  
 電話 (075) 365-1500

## 2024年5月期連結累計期間の業績予想と実績値との差異 及び剰余金配当に関するお知らせ

2023年7月14日に公表いたしました2024年5月期(2023年6月1日～2024年5月31日)の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり2024年5月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことの承認を求める議案を2024年8月22日開催予定の当社第44期定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想値と実績値との差異

(1) 2024年5月期連結業績(2023年6月1日～2024年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,904	565	539	200	25.75
<b>実績(B)</b>	<b>26,099</b>	<b>873</b>	<b>844</b>	<b>505</b>	<b>64.87</b>
増減額(B-A)	194	307	304	304	
増減率(%)	0.8	54.3	56.5	151.9	
(ご参考)前期連結実績 (2023年5月期)	25,420	470	385	△316	△40.59

(2) 差異の理由

当連結会計年度におきまして、保育事業では、保育補助金の引上げの影響から売上の増加、採用コストの抑制、職員の適正配置による運営の効率化を進めました。また、介護事業でも各施設における入居者が増加しました。これらの影響により、営業利益、経常利益ともに予想を上回る結果となりました。

上記に加え、当連結会計年度において清算終了した子会社に対する貸倒引当金等を法人税法上損金算入したことにより法人税が減少し、親会社株主に帰属する当期純利益が予想を上回りました。

主に上記の理由により、前回発表の業績予想に比べ営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも当初予想を上回る結果となりました。

## 2. 剰余金配当

### (1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年7月14日公表)	前期実績 (2023年5月期)
基準日	2024年5月31日	同左	2023年5月31日
1株当たり配当金	19.46円	7.72	5.47円
配当金総額	151百万円	—	42百万円
効力発生日	2024年8月23日	—	2023年8月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

### (2) 剰余金配当の理由

当社は、企業価値の継続的向上を図るとともに、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして位置付け、連結業績における配当性向 30%を目標として安定的な配当水準の確保に努めております。

上記業績予想値と実績値との差異のとおり、純利益が前回予想を上回る見込みとなりましたので、当社グループの配当方針に則り、1株につき19.46円とさせていただきます。当初公表しておりました配当予想より、1株につき11.74円の増配となります。

### (参考) 年間配当の内訳

基準日	1株あたり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	0.00円	19.46円	19.46円
前期実績	0.00円	5.47円	5.47円

以上